

新型コロナウイルスに関する情報共有（7月29日）

本日、保健省発表の確定症例数は、39,921人です。

●政府執行委員会は、当国における各種施設の再開スケジュールを発表しました。

●UAE政府は、8月1日以降にUAEに到着する全ての者（トランジット含む）について、「PCR検査陰性証明」の取得・携行を義務化すると発表しております。

●休館日のお知らせ

1 7月29日午前10時時点（当地時間）の確定症例数等

・確定症例数：39,921人

（前日比+439（内訳：外国人労働者187人、感染者との接触249人））

・確定症例数のうち治癒者数：36,531人（前日比+421人、治癒率約91%）

・確定症例数のうち死亡者数：142人（前日比+1）

・昨日の検査実施数9477件（陽性率約4.6%）

【参考】バーレーン保健省ホームページ：<https://www.moh.gov.bh/COVID19>

2 政府執行委員会は、当国における各種施設の再開スケジュールを以下のとおり発表しました。

・第一フェーズ

8月6日から、ジム、スポーツ施設、屋外運動場、プールの再開

・第二フェーズ

9月3日から、屋外のレストラン・カフェ、トレーニング施設の再開

・第三フェーズ

9月24日から、全てのレストラン、カフェの再開

また、4つ星、5つ星ホテルを含む観光地レストラン及び観光・展示庁から許可を得たレストランについては、医療予防措置に従い、予約は特別な場合に限り、各団体20名を超えず、一度に1団体に限る形での営業形態で、営業が段階的に再開されることが発表されました。

3 UAE政府は、8月1日以降にUAEに到着する全ての者（トランジット含む）について、渡航の96時間以内に発行された「PCR検査陰性証明」の

取得・携行を義務化すると発表しております（12歳未満の子どもと中程度又は重度の障害がある者は対象外）。

エミレーツ航空によりますとバーレーンを発ちドバイ空港でトランジットする場合、バーレーンNHRAが認めた以下のいずれかのPCR検査実施機関の「PCR検査陰性証明」が必要とのことです。

日本を発ちドバイ空港でトランジットする場合には、日本国内のPCR検査実施機関は指定されておらず、英文の「PCR検査陰性証明」を携行すればよいとのことです（26日時点の情報）。

但し、取り扱いは急遽変更されることが多々あるうえ、航空会社でも取り扱いは変わる可能性がありますので、ご利用の航空会社に事前に確認してください。

- ・ American Mission Hospital
- ・ Awali Hospital
- ・ Al-Kindi Specialised Hospital
- ・ Royal Bahrain Hospital
- ・ Ibn Al-Nafees Hospital
- ・ Middle East Hospital
- ・ Bahrain Specialist Hospital
- ・ Dr. Tariq Hospital
- ・ Noor Specialist Hospital
- ・ King Abdulla Medical City
- ・ Al-Salam Specialist Hospital
- ・ Al Rayan Hospital

4 7月30日、8月2日、3日、4日はイード休暇及び振替休日のため、当館は、7月30日から8月4日まで休館日となります。